

1歳	13	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	178
2歳	15	15	15	15	15	15	15	14	15	15	15	15	15	179
3歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
4歳	12	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	145
5歳	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	83
合計	71	74	73	73	73	73	73	72	73	73	73	73	72	873

② 職員の採用及び退職については下記の表の通りである。

A. 令和2年度の職員一覧（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

	職 種	氏 名	性別	採用年月日	備 考
1	保育士		女	平成31年3月1日	常勤
2	保育士		女	平成31年4月1日	常勤
3	保育士		女	平成31年4月1日	常勤
4	保育士		女	平成31年4月1日	常勤
5	保育士		女	平成31年4月1日	常勤
6	保育士		女	平成31年4月1日	常勤
7	保育士		女	平成31年4月1日	常勤
8	保育士		女	平成31年4月1日	常勤
9	保育士		女	令和2年7月1日	常勤
10	保育士		女	令和2年10月15日	常勤
11	保育士		女	平成31年4月1日	常勤（非常勤から）
12	保育士		女	平成31年4月1日	常勤（非常勤から）
13	保育士		女	平成31年4月1日	常勤（非常勤から）
14	保育士		女	平成31年4月1日	非常勤・時給制
15	保育士		女	平成31年4月1日	非常勤・時給制
16	保育士		女	令和元年5月20日	非常勤・時給制
17	保育士		女	令和2年2月1日	非常勤・時給制
18	保育士		女	令和元年6月1日	非常勤・理事
19	看護師		女	平成31年4月1日	非常勤・時給制
20	看護師		女	平成31年4月1日	非常勤・時給制
21	看護師		女	令和2年2月1日	非常勤・時給制
22	栄養士		女	平成31年4月1日	常勤
23	調理師		女	平成31年4月1日	常勤

24	調理師		女	平成31年4月1日	常勤
25	調理サポーター		女	令和2年7月1日	常勤
26	保育サポーター		女	平成31年4月1日	非常勤・時給制
27	保育サポーター		女	平成31年4月1日	非常勤
28	保育サポーター		女	令和元年9月1日	非常勤・時給制
29	保育サポーター		女	令和2年12月1日	非常勤・時給制
30	用務員		女	令和2年8月27日	常勤・時給制
31	事務員		女	平成31年4月1日	常勤

B. 退職者（令和2年年4月1日～令和3年3月31日）

	職 種	氏 名	性別	退職年月日	在職月数	退職理由
1	看護師		女	令和2年9月30日	1年5ヶ月	自己都合
2	保育士		女	令和2年12月28日	7ヶ月	自己都合
3	保育士		女	令和2年12月18日	1年8ヶ月	自己都合
4	保育士		女	令和2年6月29日	1年2ヶ月	自己都合

2. 保育内容報告

【 保育目標 】

- ・ こども一人ひとりの生命の維持と情緒安定を図ります。
- ・ 基本的な生活習慣を身につけられるようにします。
- ・ 生活や遊びの中で、物事をよく見つめ考え探求する心を育みます。
- ・ 心身ともに健康で思いやりのある子どもを育てます。

【 年齢別保育目標 】

0歳児 すみれ組

- ・ 保育者との信頼関係をもとに、安心して周囲と関わる。
- ・ 一人一人の発達に応じ、伸び伸びと身体活動を楽しむ。

1歳児 たんぼぼ組

- ・保育者の話かけや、発語が促されることにより、言葉を使うことを楽しむ。
- ・信頼できる保育者の中で、安定した生活リズムで過ごし、身の回りのことなどを自分でしようとする気持ちをもつ。
- ・安心できる環境の中で、全身を動かしていろいろな遊びを楽しみ、周囲や友達への興味・かんしんを広げる。

2 歳児 ゆり組

- ・保育者と安定した関わりの中で、生活に必要な身の回りのことを自分でしようとする。
- ・生活や遊びを通して言葉のやり取りや友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。

3 歳児 ひまわり組

- ・保健的で安全な環境の中、快適に生活する。
- ・生活の流れに見通しを持ち、基本的な生活習慣を身につける。
- ・保育者や友達と関わって遊ぶ中で、自分の考えや、やりたいことを表現できるようにする。

4 歳児 ばら組

- ・生活に必要な基本的習慣と態度を身につける。
- ・集団生活の中で、仲間との行動がふえ活発に遊ぶ。

5 歳児 さくら組

- ・意欲的に遊びや生活、行事に取り組み主体的に行動して充実感を味わう。
- ・周りの人との関わりを通して、社会生活における必要な態度を身につける。
- ・人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話す。
- ・自然や身近な事象に好奇心や探究心を持ち、生活に取り入れていく。

- ① 保育目標ならびに年齢別保育目標に沿って保育の実践に努め、概ね目標を達成できたと思われまます。
- ② 園児一人一人が大きな成長を遂げ、自我の芽生えと共に主体の形成に少しずつ近づけたように思われまます。
- ③ 令和2年の1月から、世界的な大流行を見せている「新型コロナウイルス」の対応に追われつつも、保護者の理解を得ながら、度重なる緊急事態の難局を総力を挙げて乗り越えていこうと努力いたしました。

- ④昨年同様、各年齢とも、問題行動を伴う障がいの傾向を持つ園児が、少なからず見受けられましたが、加配の申請も思うように認められず、主任保育士を始め担任の保育士の負担は想像以上で、事故や怪我などの防止のために苦しめられたことは特筆に値します。
- ⑤また、国を挙げての「働き方改革」に添うためにできるだけ残業を少なくできるよう心がけた結果、概ね目的は果たせた様に思われます。

3. 延長保育 (午前7時から午前8時半・午後6時から午後8時までの保育)

令和元年度1年間を通して契約した利用者数は、以下の通りです。

	短時間	標準		短時間	標準
4月	7名	64名	10月	0	61名
5月	1名	66名	11月	0	62名
6月	2名	63名	12月	0	63名
7月	1名	62名	1月	1名	63名
8月	1名	62名	2月	1名	61名
9月	2名	62名	3月	0	61名

4. 給食

- ① オープンキッチンで自家調理の特性を最大限に活かして、本来であれば3歳児から5歳児まで「ビュッフェ形式」で給食を行うところでしたが、新型コロナの影響で2年目の初日から実施することができませんでした。
- お代わりは自由ですが、嫌いなものは少しでも良いから自分で取る主体性を重視し、かつ少しでも早い時期に「自分の適量」を知ることが大事だという視点から、「ビュッフェ形式」の給食を行いたかったのですが、別の手段を講じながら保育士が、創意工夫を続けた1年でした。
- ② 後片付けも自分で積極的に行うようになり、食育の視点からもいい傾向が見受けられています。
- ③ 絶えず安全・安心な給食を心がけて、パーテーションを設置したり、職員の食事を園児と別の場所で取ったりコロナウイルス感染予防対策に努めてまいりました。
- ④ 園長・主任保育士と、厨房の栄養士・調理師と、不定期ですが「厨房会議」を開催し、情報共有と共に様々な課題解決を図っています。
- ④ 計画的に「食育活動」を行い、食の安全や重要性を啓発しています。

(スイカ割り・餅つき・食事のマナー指導・野菜スタンプ)

- ⑤ アレルギーのある園児には、嘱託医・看護師・栄養士・担任・保護者と連携を密にしながら、一人ひとりに合わせた献立を作り、アレルギー食源を絶対に摂取しないように、かつ普通食献立と見劣りがしないよう、差別化を極力意識させないように配慮しました。
- ⑥ 保健室において看護師がアレルギー対応の必要な園児一人ひとりのファイルを作り、トラブルが発生しないように絶えず心がけています。

5. 健康・保健・衛生

- ① 3名の看護師により、必ず1名は常勤しているとの「重点事項説明」での約束を果たし得たことは非常に良かったと思います。
- ② 大きな怪我や病気にかかる園児はいませんでした。急に発熱したり、園児同士の噛みつきがあったりなどに応急対応がスムーズにできたことは、園の信頼にも
- ④ 1月以降に世界を震撼させている「新型コロナウイルス」以前から、保育園においての「消毒」は、保育士の最大の使命と位置付け、「清掃・消毒」を徹底して行っていますが、とりわけ新たに専任の職員を配置したことは、感染症予防に大きく貢献していると思っています。

6. 意見や問い合わせ、苦情処理

- ① 園に対しての意見や、苦情等に関しては特段にはありませんでした。
- ② また、「入園のしおり」や「重点事項説明」でもスライドで説明した地域の民生委員・児童委員でもある「第三者委員」の方にも、苦情や問い合わせは1件もありませんでした。
- ③ 園としては、緊急事態宣言に伴う休園中も担任の保育士が定期的に保護者には電話等で連絡を取りコミュニケーションを図るよう心がけてきたことにより円滑に通常保育に戻ることができたと考えます。
- ④ クレイマーおよびサイレントクレイマーについては、毅然として理事長や園長が対応するように心がけ、保育士の先生達の過度な負担にならないように努めていくようにしています。

7. 第三者評価への取り組み

- ① 開園初年度に第三者評価を行い、今年度は、反省と改善に取り組みより良い園にするべく、努力してまいりました。
- ② その結果を県の監査では、正常な運営をされているという評価をいただきました。

8. 職員研修

【 外部研修 】

実施年月日	研 修 名	参加人数
9/4.	主任保育士研修	1
9/17.10/7	保育実践につながる記録の取り方	1
9/28.29.30.	所長研修（オンライン）	1
10/15.	初任者研修	1
10/7.	初級保育士研修	1
10/7.	保育の質を高めるチーム作り	1
10/16/18/30.	乳児保育（キャリアアップ研修）	1
10/24.26.31.	幼児保育（キャリアアップ研修）	1
10/27.	保育特別講座	1
11/5.	保育におけるドキュメンテーションの活用	1
11/11.	発達が気になる子達の支援について	1
11/20.	栄養士の立場から保護者との関わり	1
12//3.10.18.	食育・アレルギー（キャリアアップ研修）	1
12/4.	今求められる主任・学年クラスリーダーとしてのあり方	1
12/15.	子育て支援研修会	1
12/23.	保育におけるマネジメント	1
1/8.	発達が気になる子どもの理解と対応について	2
1/22.29.2/5.	危険予防セミナー（オンライン）	5

【 園内研修 】

実施年月日	研 修 内 容	人 数
5/22	避難訓練について・自己評価の改善点	13名
9/26	気になる子について	15名
10/8	保育の質を高めるチーム作り	6名
10/22	保育士・社会人として	6名
10/29	保育実践につながる記録の取り方	6名
11/9	障害児保育	5名
11/30	乳児保育	5名
1/7	栄養士の立場から保護者との関わりについて	5名
1/18	発達が気になる子どもの理解と対応について	5名
2/27	気になる子について	21名

3/13	食育・アレルギー	11名
------	----------	-----

9. 令和2年度・年間の主な行事

月	行事内容
4月	1日(水)慣らし保育開始 4日(土)第2回入园式 22日(水)避難訓練(机上訓練)
5月	20日(水)避難訓練(机上訓練) 27日(月)不審者訓練(机上訓練)
6月	17日(水)避難訓練 25日(木)内科健診
7月	1日(水)水遊び 7日(火)七夕 9日(木)歯科検診 15日(水)避難訓練 22日(水)すいかわり 30日(木)夏のお楽しみ会
8月	19日(水)避難訓練
9月	16日(水)避難訓練 26日(土)運動会(4・5歳児のみ)
10月	14日(水)避難訓練 30日(金)ハロウィン
11月	5日秋の遠足(3~5歳児) 11日(水)避難訓練 11月中実行 不審者訓練(散歩先での訓練) 25日(水)劇遊び(4.5歳児リモート配信にて)
12月	3日(木)内科健診 17日(木)餅つき 23日(水)避難訓練 24日(木)クリスマス会
1月	20日(水)歯科検診 26日(水)避難訓練
2月	2日(水)節分 17日(水)避難訓練 25日(木)5歳児お別れ遠足
3月	3日(水)ひな祭り 13日(土)卒園式 17日(水)避難訓練

以上

令和3年3月19日作成